

## ブドウのカルテック施肥例

(10アール当り)

時期	目的・方法	資材と施用法
(8月下旬～9月中旬)  収穫直後の回復と <b>秋肥</b> (礼肥)	収穫直後に、まず酵素液で、根と樹勢の早急な回復を図ります。 (これが来年の始まりとして極めて大事です。)  その後1週間程して、 <b>秋根が白く動き出して伸長しているのを確認してから</b> 、秋肥を施します。 (秋根が動き出す前にチッソが効くと徒長しやすい)	<b>濃縮酵素液 3リットル(～5リットル) 灌水 (200～300倍ほど)</b> または 500倍で <b>葉面散布</b> (葉が薄くなって傷んでいる場合)  <b>硫安 10kg～20kg</b> <b>畑のカルシウム 10kg～20kg</b>  ※施用量は両方とも、普通 10kgずつ。特に葉色が薄く、枝が弱く、樹が疲労し、地力が不足の場合は 20kgずつ。 ※チッソ過多の秋伸び(遅伸び)や徒長を避けるため、必ず硫安と同量のカルシウムを。 <b>これで養分貯蔵が進んで枝が重く充実し、9月下旬以降に葉が美しく黄変し、一斉に落葉します。</b>
(10月～11月)  落葉前、 <b>元肥</b>	<b>基本となる地力作り</b> (元肥の一部は落葉前後に強く動く根に吸収され、大部分は冬期に土壤微生物により醗酵状態にされて安定した滋養分として、春先から吸収されます。)  ※施肥位置は 幹の近くだけでなく、園全体に広く均一に。散布後、軽く耕し、土と混ぜると良い。 <b>休眠期のうちに、なるべく深耕して、pHも深くまで安定させるように。</b>	<b>ラクト・パチルス 600グラム</b> <b>有機物・堆肥類 500kg (以上、1トン程)</b> ※ブドウであっても、ワラなどの有機物や牛糞などの堆肥をしっかりと投入し <b>地力(腐植)</b> を作る。または <b>米ヌカ150kg</b>  <b>硫安 40kg～60kg</b> [巨峰, ピオーネ, デラウェアでは 40kg。 ネオマスカット, ベリーAの場合は 60kg。]  ※有機物が不十分で 土が痩せている場合、硫酸カリ 10kg追加 または有機複合肥料で N:8kg, P:2kg, K:4kg程度の成分。  <b>畑のカルシウム 40kg～60kg</b> ※特に <b>カルシウム栄養</b> が大切です。施用量は硫安と同量。 ※土壌深くまでpHを測定し <b>pH:6.2</b> 前後となるように。 好適pH:5.5～6.0または6.0～7.0とも言うが、やはり <b>6.0～6.5</b> が良い。(欧州種のネオマスカットは7.0～7.5でも可)
(3月～6月前半)  展葉期 ・ 開花・ 結果期	春根が動き、発芽し、新梢が伸び、花器が形成される間は、前年の蓄積養分で進みますが、もしも異常な場合は、右記のように調節します。しかし正常でも <b>カルシウムだけは施すのが効果的です!</b> <b>開花14日前のジベ処理の前に葉面散布が効果的</b>  5月後半の開花期前から、新葉で出来る養分で生長。 6月には花芽分化。	①2月下旬頃に新根が動きだし、4月始め頃に発芽する迄の間、 <b>春根</b> の動きを観察。もし弱いなら、 <b>濃縮酵素液</b> 。 ②母枝全体が揃って <b>発芽</b> すること。もしも基部の芽が弱い場合は貯蔵養分が少ないので <b>畑のカルシウム 20kg</b> 。 ③葉2～3枚で花穂が現れ、 <b>新梢</b> は勢いよく素早く展葉する。遅いようなら <b>濃縮酵素液</b> 。徒長(巻きツルやトゲが出て先端が巻き込む)なら <b>畑のカルシウム</b> か <b>Ca液状 500倍</b> 。 <b>カルテックCa液状 500倍 葉面散布</b> (または2リットル灌水) …本年の花を良くし、(翌年の分の)花芽分化を順調にする ④5月後半～6月前半の <b>開花期</b> 。新梢長40cm、10葉程。葉は鮮緑色、葉面積100cm <sup>2</sup> 、生葉重2.5g。 <b>カルシウム充分なら、開花中は枝伸びが止まり、花穂は副穂が発達し、房が大きい。</b> チッソ過多では花冠(キャップ)が取れず、受粉が悪い。[花ぶるい]
(6月～8月前半)  果粒	①果肉の細胞分裂期  ②果肉細胞肥大 表皮細胞分裂期	(開花後15日間)細胞分裂を激しく進めるにはカルシウムが必須 <b>カルテックCa液状 500倍 葉面散布 開花10日後のジベ処理の前</b>  (20日間) <b>濃縮酵素液 2リットル灌水</b> または 500倍 <b>葉面散布</b> 追肥: <b>硫安, 畑のカルシウム 各10kg～20kg</b>

肥大～ 成熟期	③硬核期 (種子が硬化、肥大鈍る)	(20日間) 新梢の85%が伸長停止。 <b>果実の仕上げのカルシウムを</b> <b>カルテックCa液状</b> 500倍 <b>葉面散布</b> 養分転流の促進 ※もし20日前に施していなければ、 <b>畑のカルシウム 20kg</b> ここで
	④着色開始、 肥大・成熟期	(15日間)新梢は伸長停止。新梢長1m。木質化(登熟)率65%以上 <b>カルテックCa液状</b> 500倍 <b>葉面散布</b> 着色・糖度増加の促進